

科目名 Course Name	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) Social Work Basics and Specialization (Specialty)				ナンバリング No.	I2-007							
年次	1年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義						
担当者氏名	小竹仁美												
連絡先(質問等)	本館 2 階研究室か、メールで対応。オフィスアワーは担当教員から説明する。												
必修／選択	選択(社会福祉士受験資格必修) ※前期科目「ソーシャルワークの基盤と専門職」を履修済みの者のみ履修可。												
関連 DP	DP2 DP3 DP4												
授業の概要と 到達目標	初めにソーシャルワークの形成過程、専門職倫理を学ぶ。専門職としてのソーシャルワークの概念、範囲について明らかにした上で、総合的かつ包括的な相談援助について概説する。 ① 社会福祉士の職域と役割について説明できるようとする。 ② ソーシャルワークの対象のミクロ・メゾ・マクロレベルの連関性について説明できるようとする。 ③ 具体的な事例と意見交換を通じて、理論に基づいた検証を考える力を身につけるようとする。												
授業の方法	講義形式およびグループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。												
学習成果	L01												
	L02	ソーシャルワークの概念、範囲について説明することができる。											
	L03	事例を読み理論に基づいた検証を考えることができる。											
	L04												
課題に対する フィードバック	小テスト等を実施後、模範解答を示し、各自にフィードバックする。												
教科書／ 参考図書	「よくわかる社会福祉」(山縣文治・岡田忠克、ミネルヴァ書房) 最新社会福祉士養成講座11「ソーシャルワークの基盤と専門職」(中央法規)												
履修上の留意点 やルール等	●テキスト等を必ず持参する。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回180分とする。												
担当教員の実務 経験													

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に積極的に参加すること。		30		
レポート／作品					
発表					
小テスト	単元ごとに小テストを実施する。		15	15	
試験	正誤問題、説明問題を実施する。			40	
その他					
合 計					

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(シラバスの説明、受講上の留意点等)
	事前・事後学習	シラバスを読んでおく。
2	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲① 福祉関係
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
3	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲② 医療関係 教育関係
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
4	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲③ 司法関係
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
5	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲④ 独立型事務所
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
6	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲⑤ 福祉行政における専門職
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
7	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲⑥ 民間の施設・組織における専門職
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
8	授業内容	ソーシャルワークに係る専門職と概念と範囲⑦ 諸外国の動向
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
9	授業内容	ミクロ・メゾ・マクロにおけるソーシャルワーク① ミクロ・メゾ・マクロレベルの意味と対象
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
10	授業内容	ミクロ・メゾ・マクロにおけるソーシャルワーク② ミクロ・メゾ・マクロレベルへの介入、連関性
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
11	授業内容	ミクロ・メゾ・マクロにおけるソーシャルワーク③ ミクロ・メゾ・マクロレベルの支援の実際
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
12	授業内容	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容① 多職種による包括的支援体制
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
13	授業内容	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容② フォーマル・インフォーマルな社会資源との共同体制
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
14	授業内容	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容③ 多職種連携及びチームアプローチの意義
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。
15	授業内容	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容④ 利用者、家族の参画、授業のまとめ
	事前・事後学習	テキストの該当部分を読む。15回の授業を振り返る。